

2021年11月11日

各位

会社名 コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 カリン・ドラガン
 (コード番号 2579 東証第一部)
 財務本部
 問合せ先 コントローラーズシニア グループ統括部長 石川 達仁
 (Tel. (03)6896-1707)

2021年12月期 通期業績予想の公表に関するお知らせ

2021年8月11日付の2021年12月期第2四半期決算短信において未定としておりました2021年12月期通期業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	782,600	△15,900	△24,200	△4,600	△4,600	△25.65
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	791,956	169	△11,722	△4,729	△4,715	△26.29

※事業利益は、事業の経常的な業績を計るための指標であり、売上収益から売上原価ならびに販売費及び一般管理費を控除するとともに、その他の収益およびその他の費用のうち経常的に発生する損益を加減算したものであります。

※当期利益および親会社の所有者に帰属する当期利益には非継続事業が含まれております。

2. 修正の理由

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大の具体的な影響や今後の見通しを見積もることが困難であったことから、2021年12月期連結業績予想を未定としておりました。

このたび、引き続き不透明な要素が多い状況下ではありますが、緊急事態宣言の解除や足元の感染者数減少、影響の緩和等の状況を踏まえ、通期の業績予想を公表いたしました。

なお、当通期業績予想の策定にあたっては、追加の緊急事態宣言発出がないこと、人出の緩やかな回復傾向に変更がないことを前提としており、直近の競争環境の厳しさや前年同期のコスト削減の反動、足元の原材料価格高騰の影響等を織り込む一方で、引き続き取り組んでいる変革を通じた経常的なコスト削減の効果を反映しております。

以上